

平成27年  
1月1日

埼玉県老人クラブ連合会機関誌



# 彩愛クラブ埼玉

SAIAI CLUB SAITAMA

彩愛クラブ埼玉は、  
彩の国埼玉を愛する仲間が集い、  
生きがいきり・健康づくり・  
仲間づくり・地域づくりを実践して、  
彩り豊かな、いきいきとした  
よろこびの輪を広げています。



※写真は広報委員西田禮三氏の提供によるものです。

## 新しい年を迎えて

埼玉県老人クラブ連合会会長 高橋 義一

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、皆様には日頃地域の老人クラブの充実と発展のためにご尽力され、県老連事業に対しましても力強いご支援を賜り心から敬意を表し、感謝申し上げます。

県老連は、昨年1月に公益財団法人として新たにスタートしました。

会長に選任された時、私は2つの公約をしました。

1つは「市町村老連会長研修会」の開催。2つ目は「広報誌の全会員配布」。おかげ様で昨年は2つとも実施することが出来ました。今回の特別号は2回目の発行でございます。

このタプロイド判の広報誌の発行に関しては、県老連事務局椎名主査が担当され、成田広報委員長を中心とする広報委員の方々の英知と努力により完成されたものであり、広報委員の方々のご苦勞に対し改めて御礼申し上げます。

さて、県内の老人クラブの現状を見ますと大きな課題が2つあります。その1つが、会員の大幅な減少です。平成8年度のピーク時には、27万5千人を超えた会員が、今では19万人を割っています。これは、埼玉県だけにとどまらず全国的な傾向であり、全老連では、このような状況を打開するために5年間で「100万人会員増強運動」を展開。埼玉県でもこれに呼応し、「3万人会員増強運動」を打ち出したところでございます。

2つ目の課題は、介護予防と友愛活動の強化・普及です。医療費の2パーセントを減らす目的で、私の所属する川口市では、月6回介護予防の健康講座を設けています。講師は埼玉県健康管理士会から派遣されております。今年から、この健康講座を県内に広めていきたいと考えております。

また、平成27年は、介護保険制度の改正が行われ、全国一律の基準から市町村の実情に応じた新地域支援事業に移行されます。老人クラブは、長年、友愛活動（高齢者の声かけ、安否確認、外出支援等）に取り組んできました。この経験を活かし、地域の担い手である老人クラブが中心になって介護予防を進めましょう。会員のみならず地域の高齢者による支援の輪を広げることで埼玉3万人会員増強運動の成果にもつながるものと期待しています。

これからも皆様と共に、老人クラブの伸展に寄与したいと考えておりますので、よろしく願い申し上げます。



## 新年挨拶

埼玉県知事 上田 清司

「埼玉から未来を築く」～埼玉の地方創生～

老人クラブ会員の皆様、新年おめでとうございます。昨年は、人口減少により全国約半数の市町村が将来「消滅」しかねないとする試算が出され、地方創生が大きな課題になりました。

本県では、埼玉を元気にする施策で成果を挙げてきました。

平成17年から758件の企業誘致を果たし、約2万4千人の新規雇用と約1兆890億円の投資効果を見込んでいます。過去10年の企業本社の転入も1,324社の転入超過で日本一です。グローバル人材の育成では4年間で1,065人の若者を県の奨学金で海外に送り出しました。

また、健康寿命の延伸と医療費の抑制を目指し、「健康長寿埼玉プロジェクト」に取り組んでいます。

既存の住宅街区をエコタウンに変えていく「埼玉エコタウンプロジェクト」では、「スマートハウス」に変える取組を進めています。

一方、本県の生産年齢人口は2025年までに約51万人減少すると推計されます。医療・介護の需要も増加します。これらに備え先手を打つのが埼玉の地方創生です。

そのために3つの柱が重要です。

一つ目は生産年齢人口の減少をカバーする取組です。女性の力を社会で最大限に生かす「埼玉版ウーマノミクスプロジェクト」を進めています。

女性やシニアの活躍で生産年齢人口の減少をカバーするという課題に埼玉が率先して取り組みます。

二つ目は、次世代産業の育成です。

国際競争で勝てる産業を育成し、埼玉に集積させる「先端産業創造プロジェクト」に現在取り組んでいます。新たな産業が新たな雇用や生産、消費を生む仕組みを構築します。

三つ目は、あらゆる部門での生産性向上です。とりわけGDPや雇用の中心を占めるサービス産業の経営革新が不可欠です。この問題に官民協力して取り組みます。

本県は全国最多の自主防犯組織の活動や県民主体の「みどりと川の再生」など共助の力で成果を挙げてきました。県民パワーを生かし、埼玉の地方創生に全力で取り組みます。

埼玉の輝く未来のために、老人クラブ会員をはじめ県民の皆様の御協力をお願いします。



# 「3万人会員増強運動」

～いきいきとよ3こびの輪を広げよう～

## 趣旨

老人クラブは、新たな仲間呼び掛け、共に「4つの“づくり”」活動を目指します。そのため関係者が総力を結集し、組織活動の基盤となる会員増強に向けてこの運動を推進するものです。

この埼玉3万人会員増強運動は埼玉県老人クラブ連合会の主催で推し進めているものですが、実施主体は各市町村老連であり、皆さんの単位クラブです。それぞれの組織で「会員増強委員会」を設置し、総力を結集して目標を達成しましょう。



## 老人クラブが目指すもの (基本理念)



生きがいつくり	健康づくり	仲間づくり	地域づくり
<b>高齢期の充実</b> 趣味・文化・レクリエーション等	<b>健康寿命を伸ばす</b> 健康学習・運動・体力測定等	<b>同世代の連帯・支え合い</b> 例会・声かけ・友愛・親睦・旅行等	<b>社会貢献</b> 環境美化・リサイクル・ボランティア・世代交流等

## クラブ自己点検のすすめ

活力ある長寿社会を築くために、自らのクラブの自己点検をしましょう!

**運動目標** 平成26年度から5カ年計画 全国で100万人、埼玉は3万人  
 年間1単位クラブ 2名純増で(5年間で10名) 3万人増が達成できる!

## 3つの会員増強運動

### 1「勧誘から始めよう!」

～会員1人ひとりが勧誘の担い手です～

- 運動は役員やリーダーの力だけでは、なかなか成しえません。高年パワー、女性パワー、若手パワー、今こそ全ての会員のパワーを引き出しましょう!
- 「まず、誘うこと」。勧誘活動は会員増強の基本です。

### 2「クラブをPRしよう!」

～知られていますか、あなたのクラブ～

- 自治会活動にも参加して、地域でクラブの存在が知られるようにしましょう。
- 行政と連携して「介護予防活動」の輪を地域の高齢者に広げよう。
- 口コミ、ポスター、チラシ、会報等、創意工夫してPRしよう。

### 3「クラブをつくろう!」

～すべての地域にクラブの設置を～

- 自治会と連携して未設置地域にクラブをつくろう。
- 休会・解散クラブを復活させよう。
- 高齢者の増加に伴い、1地域に複数クラブの設置を目指そう。

## 点検項目

✓チェック

1	自治会や他団体との連携はできていますか? 自治会、社協、こども会などの連携は地域の支え合いには欠かせません。	はい	いいえ
2	地域や自治会主催の行事等に参画していますか? 同じ地域の催しには積極的に参加する。できれば主体的役割を……。地域の絆を大切に。	はい	いいえ
3	従来方式にとらわれず活動や運営方法に柔軟性がありますか? もっと魅力ある楽しい活動はないか、いつも頭は前向きに……。	はい	いいえ
4	若手や女性を積極的に登用して後継リーダーを養成していますか? 若手人材の発掘や女性の登用は、役員やリーダーの仕事です。どんな組織でも担い手の新陳代謝がなくては、未長く存続できません。	はい	いいえ
5	活動を会員はもとより非会員や地域にPRしていますか? 会報や行政の広報を活用してPRを徹底しよう。	はい	いいえ
6	体験参加を呼びかける活動はいくつありますか?	はい	いいえ
7	会員全体で地域の未加入者に勧誘活動をしていますか? 戸別訪問、口コミ、お誘いや未加入者へのアンケート調査など……。	はい	いいえ
8	リーダーの役割分担、会員との協力体制は十分ですか?	はい	いいえ
9	新会員に誇れるクラブのセールスポイントはありますか?	はい	いいえ
10	会員の意向を把握していますか?	はい	いいえ

## 「あんしんの料金」で評判のセレモニー葬祭式場

### セレモニー 越谷東口ホール

東武スカイツリーライン 徒歩1分 越谷駅前東口に **グラウンドオープン!**

庭園式場に家族葬専用式場、充実のご葬儀施設が誕生いたしました。この機会に是非ご来館いただき、越谷東口ホールの最新設備をご覧ください。



※掲載写真は春日部・川口ホールです。実際の越谷東口ホールとは異なりますのでご了承ください。

**無料 事前相談・事前見積**  
あらゆる形式のご葬儀に誠心誠意対応いたします。経験豊富なセレモニースタッフに安心してご相談ください。

**ご家族に1名の葬祭ディレクターがつかます。**  
ご葬儀のお打ち合わせ・当日の運営はご家族専用の葬祭ディレクターがお手伝いいたします。

あんしんと信頼のセレモニーへお電話ください。  
**セレモニー 越谷東口ホール**  
0120-45-8000 越谷市弥生町3-19



# 会員増強単位クラブ活動紹介 東部地区

## 新白岡悠友会（白岡市）

組織をかためて生きがいづくり！  
仲間が仲間を呼ぶ！

JR 東北本線（宇都宮線）新白岡駅の東側に広がる白岡ニュータウン（1,400世帯）。平成7年、この地に在住する60歳以上のシニアによって設立され、現在の会員数は139名。この1年半程で20名の会員増を実現している。平均年齢は73歳で、とても若いクラブ。

平成26年4月に就任の高薄克人会長（73歳）は「老人クラブというと年寄りじみて、活気がないイメージで人は寄り付かない。『ここには楽しいことがあり、元気で良い人たちが集まっている。』ことを知ってもらうようなPRをし、活動を進めることが大事と思っている。そして仲間が仲間を呼ぶことになる。」と話された。



歴史散歩「行田市郷土博物館」

新白岡悠友会には、文化部、福祉部、体育環境

部、親睦推進部、広報・企画部、総務部、会計、女性委員会の8部門。

クラブ活動は、カラオケ、健康体操、コーラス、グラウンド・ゴルフ、将棋、囲碁、ウォーキング、社交ダンス、釣り同好会、水彩画、麻雀、川柳、歴史散歩、歌声など16クラブ。



コーラス部による記念演奏会

会員増強のために、同好の仲間づくりの受け皿としてクラブ活動は重要。この楽しさをPRして未加入のシニアも輪に加わる。また、広報誌「悠友会だより」を年2回発行。仲間を増やすため、また老人クラブPRのため、新白岡地区1,400戸世帯に年1回必ず配布している。

各部会、各クラブのリーダーは、若い時の経験や、培われた知識を活かして、生きがいづくりに精いっぱい活動。

約20年前、地域社会の発展と、老人福祉推進に寄与することを目的に発足した悠友会。会の事業としては懇親会や親睦旅行のほか、地元小学校、白岡高校との清掃奉仕活動など。白岡市老連の事業にも積極的に参加している。

今後の新白岡悠友会の目標は、会員を200名にすること！！

## 水深七福交流会クラブ（加須市）

グラウンド・ゴルフが健康と生きがいづくり

東武伊勢崎線、花崎駅の南に位置する水深地域。七福交流会は男性27名、女性28名の55名で構成する南クラブと、男性23名、女性28名の51名で構成する北クラブの2つに分かれている。すべての活動を南クラブと北クラブが一緒に行っており、会員数106名の大所帯である。



水深わいわいサークル 脳トレ

平成25年4月に就任した藤井純雄会長（78歳）、会長経験は浅いが熱血漢。

グラウンド・ゴルフや奉仕活動に、地域の未加入者を誘い、この1年で12名の男性を仲間と呼び込む。交流会の役員は会長のほかに副会長、会計の6名。

主な事業としては、健康づくりで毎週土曜日のグラウンド・ゴルフの練習。毎年行われる7月の体協主催のGG大会、9月の体育祭の高齢者大会、10月の文化祭や11月の水深地区大会、3月の福寿会GG大会など、グラウンド・ゴルフ大会は目白押し。体協主催の「歩け歩け大会」にも参加。生きがいづくりとしては年2回の湯治1泊お楽しみ旅行。早春の日帰り旅行。加須地域老連文化創作展への作品出展。地元各地区のお食事会等々。地域づくりでは水深小学校ふれあい会に参加。社会奉仕としては地域内にある特別養護老人ホーム愛泉苑の除草（7月2回）、平成国際大学周辺の清掃奉仕等。仲間づくりで大切なことは、日頃から機会を捉えて七福交流会の意義や価値観、人と人の絆の大切さを訴えらるとともに、二度、三度と該当者の家を訪問して勧誘…この地道な努力が大切だと藤井会長は話された。

水深七福交流会は「積極的に外へ出て活動する」「医療費のかからない生活」「ねたきりにならない」の3つの目標を掲げて活動している。



愛泉苑の除草作業

# 「私は大丈夫」がアブナイ！ 振り込め詐欺・悪質商法

平成25年10月1日改定  
(平成25年9月1日以降のお申込みから適用)

### 老人クラブ傷害保険のご案内

総合型	クラブ活動型
24時間いつでも、どこでもケガが心配という方におすすめ	クラブの行事や活動によく出かけるという方におすすめ
年間掛金 3,500円	年間掛金 500円
ケガをしたときの状況	ケガをしたときの状況
死亡保険金 45万円	死亡保険金 45万円
後遺障害保険金(※1) 45万円	後遺障害保険金(※1) 45万円
入院保険金日額(※2) 1,000円	入院保険金日額(※2) 1,000円
通院保険金日額(※3) 650円	通院保険金日額(※3) 650円

※1 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。...  
※2 入院保険金の支払額は、入院中24時間以内(外来)は、入院保険金日額の5割または入院中は、10割となります。

公財 全国老人クラブ連合会 保険係 (取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8769  
03-3597-8770 受付時間 9:30~17:20 (土、日、祝祭日、年末年始)

## 仲間と共に、地域と共に輝いて 会員章を胸に活動の輪を広げて

老人クラブ会員章は、会員一人ひとりの意欲とクラブの誇りを示すシンボル。そして仲間、連帯のしるしです。あなたも会員章を胸に、地域の担い手としていきいきと輝きながら、クラブ活動を広げていきましょう。



会員章  
13mm  
18mm

●未広鶴と日の丸  
鶴(高齢者)が、両翼を扇(未広)状に広げて、日章(日本)を担っている図。すなわち高齢者の歩みは、わが国を守り、家庭生活を支えてきたものであることを表す。なお、両翼の張り出しは、高齢者の衰えぬ活動意欲を象徴する。

●色彩  
内側の円(日章)が赤。外側の鶴が白。外周線を金色とする。

—□ 1,000円

# 会員増強単位クラブ活動紹介 西部地区

## 第一住宅親和会（坂戸市）

### 県下最大級の単位クラブに成長

東武東上線坂戸駅から北東約1kmの地域にある第一住宅坂戸団地。昭和47年に第一生命グループが開発したニュータウン。半世紀が経過した今も閑静な住宅地（1,000戸）には変りがない。変わったのはこの地を基盤とする老人クラブ「第一住宅親和会」。このクラブは昭和51年創立。現在の東條茂治会長（77歳）は、平成17年から会長に就任。平成17年当時の会員数は230名だったが、平成26年6月には512名の県下最大級の単位クラブに成長した。



第10回シニアいきいき祭り

平成26年9月16日、第一住宅公園管理事務所兼集会所で開催された『長寿祝いと第10回シニアいきいき祭り』を見学。全老連が会員増強のために打ち出している『4つのづくり』1.生きがいのづくり。2.健康づくり。3.仲

間づくり。4.地域づくり…これをそのまま実践し、親和会の底力を見せていただく。定刻10時、会場に集った会員は226名。平成17年、東條会長に就任した時にこの「シニアいきいき祭り」を立ち上げた。高齢者の意気盛んな所を内外にアピールし、自治会と連携を図り、高齢者の元気をPRできる祭りを開催することがねらいだった。今年のシニアいきいき祭りは、演芸午前の部では民謡と日本舞踊を発表。演芸午後の部では、フラダンス、コーラス、マジック、紙芝居等が発表され、会場は熱気につつまれていた。512名という県下最大級の単位クラブの会員増強の秘策は事業とサークルの数の多さだ！サークルは22グループある。グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ペタンク、日本舞踊、ストレッチ体操、フラダンス等。事業内容は、日帰り研修旅行、1泊研修旅行、年末交流会、ハイキング、ウォーキング等。その他に、ボランティア活動としてクリーン坂戸や防犯パトロールに参加。また、月1回親和会通信（広報紙）を発行し会員に情報を提供。今後の目標は、会員の要望にこたえ、いろいろな活動を増やし、仲間の輪を広げていきたいとのこと。



シニアいきいき祭りのフラダンス

## 水野長寿会（狭山市）

### 組織拡大で若返り会員増強！

平成26年5月の汗ばむ日、櫻の巨木が繁る神社の境内で50人近い人々が清掃作業。それが済むと神社社務所で、5月度の11名の誕生祝いだ。大正琴・ハーモニカ・民謡など芸達者が登場する。狭山市入曽地区水野長寿会（会長牛窪徳司氏（75歳）、会員81名）の一日である。

このクラブは、牛窪会長が平成23年4月に会長を受け、「若返り」と「組織拡大」をかかげた。施策としては、①グラウンド・ゴルフの普及促進②友愛活動の充実。その成果あって2年10ヶ月で57名会員増強した。会員増強の要因は、第1に友愛活動だ。平成23年度から新たなふれあい事業として実施。誕生会や100歳以上の方を名誉会員に認定。女性会員の年会費ダウン（女性会員増狙い）、一人暮らしの高齢者の見守りなど会員のための事業だ。この日も101歳にな



友愛活動 訪問先で

られた会員に花束が贈られた。第2に会員の若返りを図っていること。会員の若返りを期すことは老人クラブの宿命である。そのための方策がグラウンド・ゴルフだ。平成23年～26年に41名が入会した。41名中、21名はビギナー。だれでも取り組みやすいグラウンド・ゴルフを会員増強の手段にしたのは正解である。第3に毎月発行の「水野長寿会だより」。A4判2ページから3ページのものだが、あいさつのようなものはなく、事業の案内や会員の情報など親しみやすい内容で会員の絆になっている。第4に地区リーダーの存在を挙げたい。「会長笛吹けど会員踊らず」と言ったクラブがあるが、4～6戸ごとにおく地区リーダーは会長（役員）と会員の接着剤になっている。その他地区のイベントで活躍した会員の表彰・近所会員のお茶飲み会といった、小さな活動に大きな効果を感じた。今後の目標は、生きがいと喜びとトキメキを感じられるクラブに成長していきたいと牛窪会長は語られた。



グラウンド・ゴルフで若返り！

### ※高橋義一県老連会長（彩の国健康鉄人）の提案

平成26年10月24日、上田清司埼玉県知事から「彩の国健康鉄人認定証」をいただきました。この証は、長年にわたり健康で地域において顕著な活動を行い、県民の模範となることから称号を贈られたとの事です。県内で27名の鉄人が誕生いたしました。健康は食べることからと言われています。特に高齢となると歯が丈夫であることが大事です。歯の痛みや劣化（れっか）は、人体に大きな影響を与えます。

「私は歯の痛みを知りません。それは毎月1回歯医者さんへ行き診てもらっているからです。年をとったら毎月1回歯医者さんへ行きましょう」

彩の国健康鉄人・埼玉県老人クラブ連合会会長 高橋 義一

**海と森 一望の湯**

海と森に囲まれた「スパ&リゾート 犬伏崎 太陽の里」多彩なお風呂はもちろんエステや岩盤浴、室内温水プール、人気劇団のお芝居等々・・・

ココロを満たすつづきのスパ&リゾート温泉です。

日帰り温泉  
お風呂のついでに  
犬伏崎

団体様向け  
宿泊宴会プラン **16,800円～**

※詳細は営業担当が伺います  
※20名以上の場合は  
送迎車ります（追加）

〒288-0012 千葉県銚子市犬伏崎10292-1  
**tel.0479-25-6000**  
http://www.inubou.jp

**大浴場**

太平洋が一望できる「天空の湯」をはじめ多彩なお風呂を  
楽しむことができ、韓国式アスリやアジアエステなど  
様々なリラクゼーションが充実。コミック、インターネット  
コーナー、岩盤浴などの新施設も好評です！

日帰り温泉  
お風呂のついでに  
大浴場

団体様向け  
宿泊宴会プラン **13,800円～**

※詳細は営業担当が伺います  
※20名以上の場合は  
送迎車ります（追加）

〒299-4327 千葉県長生郡長生村一松3445  
**tel.0475-32-5550**  
http://www.taiyouunosato.jp

**埼玉県老人クラブ連合会指定  
旅館だからできる!!**

**2人に1本ビール  
サービス致します!**

**長野県 戸倉上山田温泉**

**15名様から送迎付!**

**期間・平成27年1月1日～12月31日**

料金には傷害保険(死亡時1000万円)が含まれます。		
税込です!	1泊2食	2泊5食
1月～9月	<b>8,650円</b>	<b>13,900円</b>
10月～12月	<b>10,150円</b>	<b>16,300円</b>

**土曜日も  
同料金!**

とろ～りとした  
美肌のお湯が  
好評です

**ホテル 雄山**

やすらぎの宿

☆宴会時  
カラオケサービス!  
☆宴会時全員に  
お酒またはジュース  
1本サービス!

7年に1度!善光寺御開帳!  
※4/5～5/31  
善光寺参拝コースを  
ご希望の場合は上記料金に  
プラス1620円となります。

▲ホテル外観

▲大浴場

全国旅行業協会 (ANTA) 会員・栃木県知事登録旅行業第3-695号

**株式会社 旅らんど**

〒320-0822 栃木県宇都宮市河原町7-5 フェニックス瑞雲508号室  
**028-688-8322** FAX 028-688-8323  
総合旅行業務取扱管理者 金子 慎

営業時間 AMP:00～PM:30 (定休日:土・日・祝日)

〔企画実施〕 楽旅クラブ 茨城県知事登録旅行業2-618号  
茨城県筑西市幸町3-15-11

**お電話1本で!**

埼玉県  
老人クラブ連合会  
指定旅館受付窓口

# 会員増強単位クラブ活動紹介 南部地区

## 陣屋いきいきクラブ（上尾市）

### 会員全員が一致団結し邁進している

前会長の死去に伴い平成25年4月に臨時総会を開催し、新たに佐藤一直氏（68歳）が会長に就任した。そして、平成25年5月19日の総会で「上尾第一長寿会」という名称を、こ



カラオケ大会



笑顔の交流会

こは陣屋地区なので陣屋を入れるべきとの提案があり「陣屋いきいきクラブ」に名称を変更した。佐藤会長の考えは会長だけが活躍するのではなく、多くの役員を指名し、組織を設置し会員自らが、自主性を持って活動をしてほしい。それに伴い新しく7つのグループを結成し各グループに連絡員を任命した。また、会員にアンケートを実施し、リニューアルして始まった「趣味の会」は8つの会を

発足し、各リーダーを任命した。

役員は4名（会長、副会長、会計、監査）でグループの連絡員と趣味の会のリーダーが責任を持つことになった。

事業内容としては前述のグループ、趣味の会を主としているが、会員からの会費は徴収せずに市の補助金と町内会の助成金で全てをまかなっている。各グループ、趣味の会には活動費として助成金を交付し、もし超過した時は所属会員で負担する。

会員増強については、会の名称を変更したのを機に65歳以上の対象者に対し趣味の会を主眼として勧誘、声かけ等を行い積極的に加入促進を訴えて回り、その効あり、56名の新たな申し込みがあった。会員数も40名から96名になり、これは県下の増強数である。これからも趣味の会を主眼として400名余りの65歳以上の対象者に対し積極的に加入促進を図っていききたい。

今後は各会員が和気あいあいと積極的に物事に取り組み、これからも順調な会の運営と会員の増強が期待される。クラブの合言葉は、「1人1趣味以上」「友達を作ろう」「楽しもう」!!



グラウンド・ゴルフ奮闘中

## 中丸親和会（北本市）

### 会員の心とこころの結びつきが中丸親和会をしっかりとささえている

埼玉県の中央部に位置する北本市の中丸親和会は、市のなかでもまだまだ緑豊かな自他ともに羨望の地として慕われている。親和会は結成5年の足どりをたどっている会ですが、会長、役員をはじめ会員総出で会の運営・会員増強に力を注ぎ、如何にしたら発展、成長してゆ

くのかを模索・工夫を真剣に考えております。そうしたなか会長の内山四郎氏（71歳）は至極平然と立ちまわっている姿が印象的で、会の運営にはこうした豊かな心が大切なんだと実感した。特に会員増強には知人、会員の口コミなどで勧誘するように心がけておられる



青空の下、笑顔一杯で運動を

とのこと。1年半の僅かな期間で25名から45名に、20名の会員増強を成功させた。会員年齢も60代、70代前半と頼もしい限りである。日頃会員との融和・連絡を深めるために、常にクラブ通信を発行、連絡を取合っており、会員本位の流れである。

また、行事に関する開催日も、忙しい時をさげ、多くの会員が出席出来る日を模索することを配慮して運営している。

主な行事としては、

- ・ラジオ体操（子供達の夏休み）
- ・月2回のグラウンド・ゴルフ
- ・月2回のパソコン教室
- ・市老連主催の研修会
- ・年1回バス・ハイキング
- ・年1回1泊旅行
- ・その他臨時行事
- ・年1回市の出前講座



真剣そのもののパソコン教室

そうしたなか、会員の健康を考慮、体操や、グラウンド・ゴルフは欠かさずことなく続けると同時に、時の流れに遅れることなく、パソコン教室を開き、お互いに励まし助け合っ

て学んでいる姿に感動を覚えずにはいられなかった。

「明朗な料金とサービス」で皆様からご評判をいただいている **セレモニー** 葬祭式場

## 2015年に別所ホールと北浦和ホールがオープン予定!



別所ホール

JR埼京線「中浦和駅」東口 徒歩 5分  
0120-41-1147



北浦和ホール

JR京浜東北線「北浦和駅」東口 徒歩 6分  
0120-41-1147

セレモニーではさまざまなイベントを開催しております。ご家族・ご友人・ご近所の皆様お誘い合わせのうえ、ご来館ください。

メディアで大活躍の  
タレントさんを招いての  
オンステージなど  
各種イベント盛りだくさん!



- 1月18日（日）越谷東口ホール・川口ホール
- 1月25日（日）武蔵浦和ホール
- 1月28日（水）駒場ホール・上尾ホール・岩槻ホール

※都合により予定が変更になる事がありますのでご了承ください。詳細はお問い合わせください。 ☎048-834-1212

# 会員増強単位クラブ活動紹介 北部地区

## 上寺尾長寿会（秩父市）

### 2年間で20人増強達成



第2回誕生会

上寺尾長寿会は、平成25年、八木洋一氏（73歳）が会長に就任し、会員増強に取り組んだ結果53名（男性20、女性33名）だった会員が73名（男性35名、女性38名）となった。しかも増えたのは女性5名に対して男性15名である。

この上寺尾長寿会を取材したのは、晩秋の風が滲みる11月20日だった。この日、20名が群馬県境に近い神川町の「かんなの湯」での日帰り

5年間で10名（年間2名）の会員増強を目指すのが、埼玉県老連の3万人会員増強の目標であるが、それどころか、たった2年で20名の会員を増やしたのが、秩父市尾田時地区の上寺尾長寿会である。

荒川をのぼり秩父盆地の入り口に当たる上寺尾の長

研修の途中、長瀬の紅葉見物の折だった。

上寺尾長寿会の事業内容は研修旅行（年1回）、カラオケ愛好会（週2回）、ゲートボール愛好会（週1回）、誕生会（年3回）、映写会（年1回）、墓参会（年1回）がある。これ以外に、尾田時地区合同でスポーツ大会、演芸大会等も開催している。

また、市老連の行事であるマブダーツ・ワナゲ大会にも可能な限り、会員の参加を図っているとのこと。

老人クラブは6割以上が女性会員と言われるが、ここはほぼ同数。そこを探ると、①65歳以上の定年を迎えた方をターゲットに加入を勧めたこと、②会長の八木氏が町会の役員だった人脈を活かしたこと、③役員総出で上寺尾長寿会の地域に、自宅訪問によって加入をお願いしたとの答えだった。

要するに会員増強の眼目は、魅力ある日常活動と、それを伝える活動にある。

今後の目標は、ニュースポーツ（ペタンク等）をクラブに普及させ、若手高齢者の加入にもつなげていきたいと八木会長が語られた。



楽しく長瀬散策

## 小島南南寿会（本庄市）

### 組織拡大と連帯の和を広げた声かけ運動！

本庄市小島南地区、ここは昭和30年代までは桑畑が続いていた。40年代に開発が進み今は1100世帯を超える住宅地。従ってここの人々は生れながらの知り合いは少なく、高齢者を結び絆となったのが、あいさつなど声を掛け合うことでした。

平成25年度、会員増強優秀クラブとして県老連会長表彰を受賞。会員は昨年度より14名増の111名から125名（男性61名、女性64名）。男女会員の均衡のとれた活動の展開を図る。会員が増えた理由としては、声かけ運動が基本だそうです。

南寿会の発足は昭和51年。37年間の活動実績と就任2年目の櫻井嘉美会長（75歳）が元気いっぱい。



草取りに一汗流した会員

南寿会の活気溢れる組織や事業を紹介いたします。

組織としては地域を4ブロックに分け、ブロッ

ク長が南寿会の副会長も兼ね、各ブロックに2～3名の連絡員を配置。連絡員は夫々担当事業を中心になって推進する。

主な事業は、下記のとおり。

1. 園芸部 朝顔の苗を頒布して育て方の指導、展示会の開催など生きがいづくりに力をいれている。
2. 体育部 健康寿命を伸ばす体力づくりも盛ん。  
(90歳以上は会費免除)  
①公式ワナゲ練習会（月4回）  
②ゲートボール（月1回）  
③グラウンド・ゴルフ（週2回）  
以上3種目の定例活動のほか、ウォーキング教室や口腔ケア講習会など随時実施。
3. 芸能部 年2回、市老連の芸能大会に参加するため、歌・踊りの練習
4. 奉仕部 ①年3回、自治会館清掃奉仕。  
②学校応援団参加（見守り・昔の遊び）
5. 研修部 会費制で春に日帰り、夏に工場見学、秋に1泊研修旅行を実施。
6. 広報部 広報紙「いきいき会報」A4版年4回発行。
7. ふれあい活動（忘年会等）



公式ワナゲ練習会

「自然に還る」という新しいテーマのエンディング

# 海洋散骨

Ashes Scattering at Sea

## 自然が好きだった、自由に生きていた… あの人が望んでいた大海原への散骨

セレモニーでは海を愛する故人様のために外洋に近い神奈川県観音崎沖に散骨をいたします。航行の安全を考慮し米国・マーキー社製の50フィート級クルーザータイプの船を使用しております。

- 乗船は出来ません **散骨代行プラン** 90,000円+(消費税)
- 2名様乗船プラン **プライベートプラン** 150,000円+(消費税)
- 6名様乗船プラン **家族プラン** 310,000円+(消費税)

※後日「散骨証明書」をご郵送いたします。  
「散骨証明書」はセレモニーだけの特別仕様です。

PRIMAVERA



セレモニーグループの「海洋散骨」は、最新の設備と専門のスタッフが安心と安全をモットーに対応します。

～ご葬儀とのセットでも承ります～



セレモニー



0120-41-1147

www.sankotsuso.com

本社：埼玉県さいたま市浦和区常盤9-4-13





# 仲間づくりで会員増強



## さしまスローライフ (川口市)

7年間で会員数が2倍に！

笑顔で無理なく、「参加したい活動に参加する」を合言葉に、平成19年12月に会員180名で発足した「さしまスローライフ」。魅力ある活動で仲間づくりが進められ、平成26年会員360名という2倍に増えたクラブだ。

事業とサークル数は多く、現在、10サークルある。このクラブを立ち上げ、名付け親である鯨井寛正会長（69歳）は、会員から「歩く広告塔」と言われるほど加入促進の名人である。常に、地域の方々へ声をかけ、「さしまスローライフ」を地域のすべての方に知ってもらうため、お手製の会員募集のポスターが差間（さしま）地域のいたるところに貼られていることに気がつく。もちろんそのポスターには鯨井会長の電話番号がすべて入っている。

クラブの発足時から懸案の盆踊りが平成26年「真昼の盆踊り」という形で実現した。この盆踊りは、「さしまスローライフ」が主催となり、地域の方をご招待し、老人クラブの楽しい活動をもっと知ってもらうという目的があり、地域の一般参加者は、一緒に楽しめるように心配りも十分だ。8月30日、午前11時戸塚西公民館を全館貸切り、工

アコンのきいたホールで快適に「真昼の盆踊り」が開催された。参加者は250名。

ホール中央には締太鼓が据えられ、かき氷屋さんとお菓子つかみ取りコーナーも用意された。曲は東京音頭、炭坑節、好きになった人等。休憩時には有志によるカラオケ披露。3重の浴衣姿の輪で最高の賑わいとなった。

「さしまスローライフ」の事業は、常にオープンで会員以外の方が参加できるようになっている。周知も広く行われている。会員すべてが楽しい活動には新しい仲間を誘い、もっと楽しく活動するということが心にかけている。

会員増強・活動の活性化のため50歳代の賛助会員を募り、若手活躍の場づくりにも意を注いでいる。日ごろから、クラブの1人1人が主役だと鯨井会長は話される。今後、さらに「さしまスローライフ」をPRし、地域に愛され、大きく成長するクラブになることはまちがいない。



盆踊りで交流の輪が広がる

## 越谷市老人クラブ連合会

友愛活動・見守り防犯パトロール・世代間交流で仲間づくり

越谷市老連では、「仲間づくり」を重点に活動している。友愛活動・見守り防犯パトロール・世代間交流などを通じて、新規若手会員の増強に役立っている。友愛活動は平成22年県老連のモデル指定を受け、友愛活動推進のため、組織の体制を強化した。この友愛活動がきっかけとなり、越谷市老連に結束力が生まれ、仲間づくり活動の大切さにあらためて気づいた。そして、現在、市老連の事業も仲間づくり活動



園児とねんど遊び

に力を注ぎ、会が活性化してきたのである。平成26年6月12日、越谷市袋山保育園（鈴木百合子園長）で子どもたちを育てる世代間交流会が行われた。年に数回、この袋山保育園に出向き、ねんど遊びや昔の遊びをしたり、園児と一緒に楽しんで交流を図っている。10年

前からの交流は、保育園でなくてはならない行事となっている。この保育園は、「人と人のつながり」を大事に、人間性豊かな園児を育てようと昭和57年4月1日に設立された。そこで高齢者との交流を発案。地域の方々との参加で輪が広がり、今では、越谷市老連の会員との交流がかけがえのない行事となった。活動を通じて子どもたちとの交流も深まり、自分もまだまだ地域のために役だっているんだとの思いが、生きがいと健康づくり活動へのがんばりにつながっている。

保育園の創立者は、越谷市老連清田幸治会長（埼玉県老連評議員）で「子どもたちと老人クラブ会員が交流することは、希薄になりつつある地域の絆が深まり、子どもたちの成長を地域で育てることにもつながる。これからも、地域に貢献していきたい。」と語っている。

今後の越谷市老連の目標は、「仲間づくり活動をさらに強化し、老人クラブとは、生きがいと楽しみが生まれる組織であることをPRし、会員増強の推進を図っていくことである」と、役員一同笑顔で語られた。



園児と交流

これからの葬儀は「くらべて選ぶ」時代です®

安心の無料

もしものときに備えて…  
「事前相談」「事前見積」をおすすめいたします。

▶あらゆる形式のご葬儀に 誠心誠意 対応いたします。

一般葬 社葬 家族葬 火葬式



セレモニーイメージキャラクター 風間 社夫

館内見学も受付中

事前相談サロン 開設中

施行経験豊富なセレモニースタッフが安心してご相談ください

埼玉県内・都内120ヵ所以上の斎場・寺院とのネットワーク。ご要望の地域・場所でお葬式が執り行えます。



 JR「浦和駅」西口徒歩 3分 浦和ホール 0120-41-1147	 JR「武蔵浦和駅」東口徒歩 5分 武蔵浦和ホール 0120-10-0080	 JR「中浦和駅」西口徒歩 3分 中浦和ホール 0120-41-1147	 「道祖土入口」バス停徒歩 1分 駒場ホール 0120-41-1147
 JR「与野駅」西口徒歩 1分 与野ホール 0120-27-8825	 JR「大宮駅」東口徒歩 6分 大宮ホール 0120-25-6411	 JR「指扇駅」徒歩 8分 コスミック大宮 0120-01-5439	 ニューシャトル「鉄道博物館駅」徒歩 8分 大成ホール 0120-75-4488
 東武野田線「岩槻駅」徒歩 7分 岩槻ホール 0120-46-0700	 東武線「春日部駅」西口徒歩 7分 春日部ホール 0120-11-3000	 「越谷市立図書館前」バス停徒歩 2分 越谷ホール 0120-71-1145	 JR高崎線「上尾駅」東口徒歩 8分 上尾ホール 0120-20-2002
 JR京浜東北線「川口駅」西口徒歩 7分 川口ホール 0120-70-1145	 JR京浜東北線「西川口駅」東口徒歩 7分 西川口ホール 0120-33-6111	 JR「東浦和駅」徒歩 8分 柳瀬ホール 0120-83-1900	 西武池袋線「狭山ヶ丘駅」東口 駅前 狭山ヶ丘ホール 0120-63-5000



# セレモニー

フリーダイヤル 0120-41-1147  
www.sougi.info

24時間 365日 対応

安心料金

届出代行



東武スカイツリーライン「越谷駅」駅前 越谷東口ホール 0120-45-8000

# 県老連活動紹介



埼玉県老人クラブ大会 アトラクション



シルバースポーツ大会 グラウンド・ゴルフの部



シルバースポーツ大会 ゲートボールの部



社交ダンス大会

## 編集後記

昨年は、県老連が1月6日に公益財団法人に移行し、4月には「埼玉3万人 会員増強運動」が平成26年から平成30年の5ヶ年計画で打ち出され、「総力を結集して、埼玉3万人を達成しよう！」と本会の通常版の広報誌にも特集を掲載し、本格的に運動が進み始めた年だった。(運動内容は本誌2ページ掲載)

この特別号には、会員増強を達成した成功事例を紹介している。東西南北の各地区から2事例で8クラブ、また、仲間づくりで活発な加入促進活動を展開している2クラブを合わせて、合計10クラブの素晴らしい活動を本誌発行にあたり取材させていただいた。取材のご協力をいただいた、各クラブの皆様、厚く御礼申し上げます。

掲載クラブに共通していたことは、組織体制が整っており、リーダーとなる存在がしっかりしていて、勧誘・PR活動が徹底されていた。自発的・積極的に会員以外の地域住民に届くように広報誌・チラシ・ポスター等の創意工夫したPR活動が特徴的だった。やはり、会員増強の基本は勧誘活動だ!

どうか、顕著な動きのある10クラブの活動を参考にさせていただき、埼玉3万人と言わず、5万人、6万人を目指して精一杯、頑張ろうではありませんか。

本年も(株)セレモニーの本社より多額の御協賛を賜り、本号の発刊が実現しました。深く感謝の意を表します。 広報委員長 成田準之助



ワナゲ・マグダーツ普及講習会

※この広報紙の発行にかかわる費用は、  
(株)セレモニー等からいただきました。

## 大好評 日帰りバスツアー 三嶋大社と清水港クルージング

源頼朝ゆかりの社「三嶋大社」と駿河湾の眺めを船上から楽しむクルージングツアー



三嶋大社



神池様



旅行代金 **一般参加 7,000円** (消費税含む) **会員優待 5,000円** (消費税含む)

※定員になり次第締切らせていただきます ※料金はバス代・昼食代・入場料・保険代を含んでいます。 ※当日の集合場所等につきましては、参加者の方に改めてご連絡いたします。

当日の観光ルート 出発 埼玉県各地 → 沼津IC(首都高・中央道) → 三嶋大社見学 → 沼津ぐるめ街道の駅(昼食・お買い物) → 清水港(乗船ミニクルージング) → 清水IC(東名・首都高) → 最寄IC → 到着 埼玉県各地

ツアーお申し込み・お問合せ先

セレモニー 会員募集課 ☎048-834-1212 (平日9:00~17:00)



株式会社セレモニー 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-4-13 ☎048-822-6446(代)

〈旅行企画・実施〉(株)JTB関東 一般社団法人日本旅行業協会正会員観光庁長官登録旅行業1578号 さいたま市大宮区仲町2-75